

## ぶらり散歩

(2021. 6)

日没前の「大空キャンバス」に、天空の絵画が描かれました。

夏至の日、日没前のことです。

雲は、西方角、箱根の山々を起点として、頭上いっぱい、放射状にのびて行き、東の空まで拡大します。





刻々、雲の形は変わります。



放射状を保ちながら、広がり続けます。

雲の種類としては、「高積雲」。(こうせきうん)

高度2～7, 000mの上空に発達します。

別名 「まだら雲」、「ひつじ雲」、「むら雲」と呼ばれています。

「ひつじ雲」の名は、雲の形が、牧草地に群れているひつじを思わせることから、付けられています。



ふわふわ感が、実に愛らしい。  
菜園での作業の手を止め、しばらく、雲の変化に魅了されました。